

ハチ北高原と高砂の写真による明るさ比べ



兵庫県高砂市立高砂小学校5年 松本 朱音

私は以前から、SQM（スカイ・クオリティー・メーター）を使った夜空の明るさ調査をしています。去年初めて、カメラを使った明るさ比べをしました。

2015年7月4日～23日 兵庫県立 人と自然の博物館のサマースクールに参加し、指導員の田中慎悟さんに写真の撮り方などを教わりながら、ポスターにまとめました。

明るさ比べに使用した写真は7月18～20日の間にハチ北高原であった2泊3日の合宿で撮ったものと、7月20日（帰ってきた日）に高砂で撮ったものです。

☆要旨

ハチ北高原と高砂での星の等級は、どれくらい差があるのか調べました。

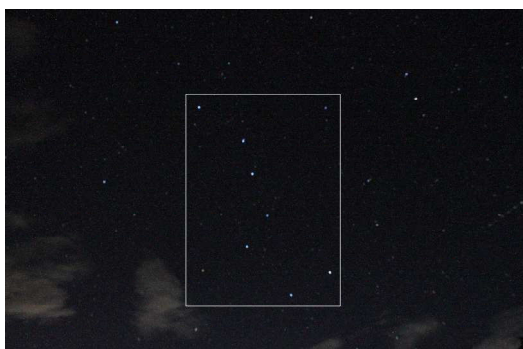
同じ条件で写真を撮った結果、ハチ北高原では8等星まで写り、

高砂では6等星まで写りました。

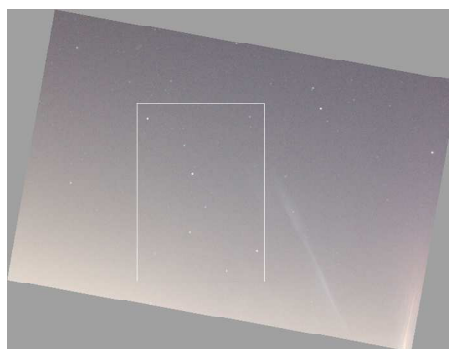
☆方法

Canon Eos Kiss x3を使い、シャッタースピード→30.0 F/5.60 iso/3200

空全体は広すぎるので、今回は分かりやすい北斗七星の周りで比べることにしました。



（ハチ北高原）



（高砂）

続きはポスターで☆

初めてだったので、こういう比べ方もあるんだなと勉強になりました。

合宿にSQMを持って行くのを忘れていたのは、失敗でした。

今後、もう少し工夫して調査したいと思っています！

